



どしてらば〜

いかがお過ごしですか？

できる人がある 挑むひとがいる



Vol.70

隔月 20日発行

丸喜株式会社齋藤組

本 社 〒030-0822 青森市中央二丁目2-12
TEL:017-777-3329 FAX:017-723-1796
展示場 〒030-0843 青森市浜田一丁目7-10
TEL:017-729-8832 FAX:017-762-1648
<http://www.marukisaito.com>
E-mail:tenjijo@marukisaito.com

梅雨も明けて、暑い日が続いている今日この頃。皆様 いかがお過ごしですか？

暑いと言えば、オリンピック東京2020大会が始まり、日々暑い戦いが繰り広げられていますね。残念ながら無観客・パブリックビューイング中止等、楽しみにされていた方々には少し残念な形での開催となりましたが、このような歴史上かつてない大会を、歴史上かつてない日本のメダルラッシュで無事締めくくって貰いたいものですね。私達も画面越しに応援しましょう。

新型コロナウイルスに多大なる影響を受けたオリンピック東京2020大会ですが、木材の業界も実は大変な影響を受けているのです。それが「ウッドショック」。今回はそのウッドショックの起こった背景から、今なぜ木造なのか。木材利用促進法が公共から民間へ対象拡大した事により、私達にもより身近になってきている”木”についてのお話です。



第3次 ウッドショックとは

アメリカが住宅新築ラッシュ

ウッドショックの主な原因のひとつは、アメリカでの住宅ブームによる木材不足です。日本とは異なり何度も住み替えをする国民性があるアメリカでは、家を買ったお金で次の家を購入します。自分の家をリノベーションして価値を上げて再販する人も多く、コロナ禍での在宅時間が増えた影響によりDIY需要が増大しました。住宅ローンの歴史的低金利時代という状況に加えて最大140万円のコロナ対策給付金を頭金にした住宅購入者が続出し、都会に住む必要がなくなったために郊外の大きな家や別荘を購入する動きが発生しました。また、コロナ対策として住宅ローン支払い猶予が延長されたため、中古住宅の供給が減ったことも住宅の新築需要を押し上げました。



この住宅需要の増大を受けて、アメリカの木材価格が高騰しました。コロナ禍による待機命令やソーシャルディスタンスをとる措置により製材工場が減産していたところへ住宅の需要が増えただけでなく、住宅のリフォームを住まい手が自ら行うDIY需要も大幅に増えました。それにもかかわらず、製材工場は増産しませんでした。というよりも増産できなかったと思います。アメリカ一戸建て住宅の木材価格上昇による値上がり分は、約390万円(NAHBによる試算)に及びます。



輸送コンテナが不足している

昨年からの新型コロナウイルス拡大によって、アメリカやヨーロッパでロックダウンが行われました。その結果、経済活動が制限され、企業は従業員を減らすことになり、港に運ばれてきたコンテナの中身が下ろされることなく、山積みのままになっています。本来でしたら、中身を空にして、また輸送に使われるのですが、荷物が滞っているために空のコンテナが不足し、輸入するためのコンテナがないために米松や米ツガ、集成材などの木材が日本に入ってこなくなっています。



世界における日本の経済力が低下

昨年いち早く新型コロナウイルスの終息を宣言した中国が再び経済力を回復させています。それもそのはず。日本の何倍もの国土と人口を持つ中国のマーケットは非常に大きく、そのパワーは日本の比ではありません。

世界的に木材の流通が不足している今、経済力の強い国に木材が引っ張られています。つまり、日本よりも中国の方が高いお金で木材を買っているのです。日本に売ってもらえなくなっています。そうすると日本もそれなりにお金を払わないと木材を調達できなくなっているというのが現状です。



今、なぜ木造なのか

国の温室効果ガス46%削減目標

2030年に向けた温室効果ガスの削減目標について、菅総理大臣は、政府の地球温暖化対策推進本部の会合で2013年度に比べて46%削減することを目指すとして表明しました。さらに、50%の高みに向けて挑戦を続けていくと強調しました。

この中で、菅総理大臣は「集中豪雨、森林火災、大雪など、世界各地で異常気象が発生する中、脱炭素化は待ったなしの課題だ。同時に、気候変動への対応は、わが国経済を力強く成長させる原動力になるという思いで『2050年カーボンニュートラル』を宣言し、成長戦略の柱として取り組みを進めてきた」

そのうえで「46%削減は、これまでの目標を7割以上、引き上げるもので、決して容易なものではない。目標達成に向け、具体的な施策を着実に実行していくことで、経済と環境の好循環を生み出し力強い成長を作り出していくことが重要だ」と述べました。

二酸化炭素を貯蔵する木造建築

草本植物は、1年から数年かけて成長し、果実(種子)がつくられると地上部は枯れてしまいます。草本植物が枯れると、微生物に分解されるなどして、成長の過程で光合成により大気中から吸収した二酸化炭素(CO2)は再び大気中に戻されます。

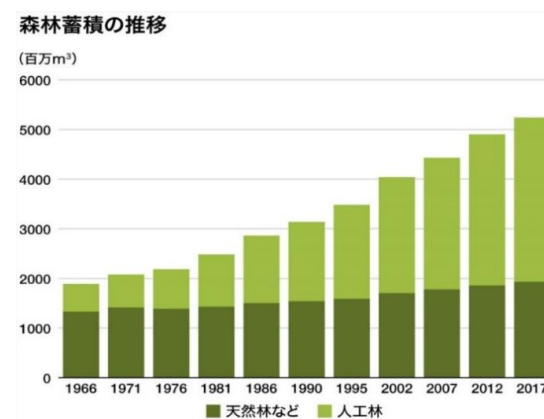
一方、樹木は数十年～数百年、数千年もかけて成長します。樹木が生きているうちは、光合成により大気中の二酸化炭素(CO2)を吸収して、成長するため、地球温暖化を防止する機能を持ちます。大気中から吸収された二酸化炭素は、炭素として取り込まれ、糖類となり生命としてのエネルギー源となり、根や幹、枝葉を構成する基本的な物質となります。



木材・木製品に含まれる炭素(C)は燃やさない限り、固定されたままです。そのため、木材は「炭素の貯蔵庫」、「炭素の缶詰」などといわれます。つまり、身の回りに木製品が増えるほど、大気中の二酸化炭素(CO2)は減ることになります。同様に、炭素(C)が木材の中に存在していれば、その炭素の数だけ大気中の二酸化炭素(CO2)が減っていることになります。ただし、木材を燃やした場合には、酸素と結びつき、二酸化炭素(CO2)となり大気中に放出されます。

日本の森林資源は余っている

日本は国土の3分の2を森林が覆う「山と森の国」でもありますが。この50年で人工林が成長し、森林資源量は3倍にも増えました。



森林蓄積は、1981年の24億8400万m³、90年の31億3800万m³、2002年の40億4000万m³、12年の49億100万m³など、一貫して増加傾向にあります。

蓄積の内訳をみると、「天然林など」が1966年の13億2900万m³から2017年には19億3300万m³に、「人工林」が1966年の5億8800万m³から2017年には33億800万m³に増大。植栽後に大きく成長する人工林が増え続けているのが分かります。これらの森林資源を建築物に活用し、建築物に炭素(C)を貯蔵し、さらには新たな森林の成長を促すことによって健全な地球環境が保たれます。

木材利用促進法の強化

脱炭素社会の実現に向けて、公共施設だけでなく民間の建築物にも積極的に木材を活用し、森林の整備につなげるなどの方針を盛り込んだ法律の改正案が今年6月11日の参議院本会議で可決・成立しました。

今回の法改正は、戦後、植林され二酸化炭素の吸収量が減少傾向にある国内の森林の伐採と植林を促し、二酸化炭素の吸収量の増加などにつなげるのが目的です。

このため、法律の目的に「脱炭素社会の実現に資する」と明記するとともに、これまで公共施設で進められていた木材の利用を民間の建築物にも拡大する方針を打ち出しています。

木促法、公共から民間へ対象拡大

改正法案成立、10月に施行

国、自治体と事業者等の協定制度創設

公共建築物等木材利用促進法の対象を民間建築物に広げるための改正法案が11日、参議院本会議で全会一致で可決・成立した。名称を「脱炭素社会の実現に資するための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に改正し、木材利用促進の対象を現在の低層の公共建築物から、民間建築物や中高層建築物を含む「建築物一般」に拡大する。さらに、国、自治体と事業者等が木材利用促進のために協定を締結し、必要な支援を行う協定制度が新たに創設される。改正法は10月1日に施行される。

ドクダミで 薬草ライフ



猛暑を思わせる暑さが続く中、庭の草むしりに精を出している方も少なくないでしょう。そんな中、ドクダミの駆除に頭を抱えていませんか。かわいらしい白い花とは裏腹に、繁殖力が非常に強く、ちぎれた根からでも再生するため、防除が難しい雑草としても有名です。あの独特な香りが苦手。とお困りの方も多いのでは。しかし、ドクダミは薬草として昔から重宝されている植物。10の効能があると言われ「十薬」とも呼ばれるドクダミを活用し、今年の夏を乗り切りましょう。

ドクダミの生葉の臭気の成分は、デカノイルアセトアルデヒドといい、殺菌作用があると言われています。このため昔は生葉を火傷や化膿、傷の治療に用いたそう。乾燥させたドクダミも利尿や便通など様々な解毒効能があると言われ、生薬として人気があり、薬局等で「ドクダミ茶」として売られているのを目にします。

ドクダミ茶の作り方は簡単。草むしりがてらドクダミを刈り取ったら、水でよく洗います。水気を切り、少量ずつピンチに吊るし、風通しの良い日陰で数日干し。触ってみて崩れるくらいパリパリに乾燥すれば完成です。密閉容器に切入れ、保管しましょう。



ドクダミチンキの作り方（チンキとは、ハーブを高い度数のアルコールで抽出し保存する為に作る浸剤の事）ドクダミの独特の強い匂いの成分には非常に強い抗菌作用を持つと言われており、この成分はアルコールに溶けやすいので、生の葉をアルコールに浸すとそのアルコールに成分が溶けだして、虫刺され等のかゆみ止めになる液体ができます。

ドクダミを採取したら虫やごみを取り除き、乾いたガラス瓶などに詰めます。焼酎（梅酒用のホワイトリカー、芋焼酎などなんでもOK）をひたひたになるまで注ぎ、しっかりふたをしめて室内の日の当たらないところに保存しましょう。花にも葉と同様の成分があるため、花のみを集めておしゃれなガラスびんに漬けると、バーバリウム風のかゆみ止めができます。

1週間程度経ったら使えるようになりますが、そのまま1月ほど漬けておくと液体が琥珀色になり、効果も高くなります。使い方は、液体をコットンなどで塗るか、スプレーボトルに入れてシュッとひと拭きしてください。ただし、アレルギーが出る場合もあるので、最初は少量で試してから使用するようにしましょう。



意外とかわいいドクダミの花。花びら（正確には花弁はなく、総苞（そうほう））普通4枚ですが、まれに5枚のものもあります。四葉のクローバーならぬ五弁のドクダミを探す楽しみも合わせ、薬草ライフを楽しんでみませんか。

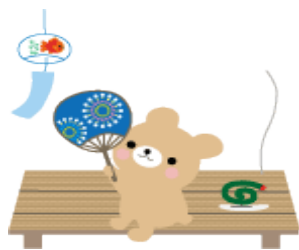
蚊取り線香の秘密

暑さと共に蚊が活発に活動する季節になりました。蚊と言えば、今はノーマットや1プッシュで効くもの等様々ありますが、昔は蚊取り線香がスタンダードでしたよね。あの香りや煙に 夏が来た！ と思われる方も多いと思います。ところがあの香りや煙、実は蚊取りの効果はないのだそうです。

蚊取線香は、もともとは除虫菊という花を線香に練りこんで作ったもの。その後、もっと強力に効き、人体に害の少ない人工物質を木の粉に練りこんで蚊取り線香が作られるようになりました。

よって、現在の蚊取線香は人工合成の殺虫成分で作られています。が、それ自体は実は無臭。無臭だと「効いている気がしない」との要望があり、わざと昔ながらの除虫菊の香りを混ぜているのだそうです。あの香りは除虫菊、しかも効き目にはそれほど関係ないのです。

煙に関しては、蚊取り線香の有効成分は火元の手前6mmのところからすでに出ています。煙の出ている所は700～800度で燃えていますが、有効成分(ピレスロイド)は250度で気体になって広がって蚊を退治するのです。なんと、煙が蚊に効いている訳ではないのです。ただ、有効成分は煙によって部屋中に運ばれていくとの事。煙自体に効き目はなくても重要な役割ではあるのですね。



雲谷農園だより

当社では事業の一環で(サンアグリ事業部)農園で農作物を育てています。

今年の雲谷農園は昨年よりパワーアップ。ジャガイモ作付け面積を昨年の倍以上にしました。

ジャガイモ・・・種芋を植えておけば、どんどん大きくなるのでは？ いやいや、美味しくて立派なジャガイモを収穫するには、結構手間暇かかるのです。

まずは種芋を植え付け。出芽したら芽かき、いわゆる間引きです。ジャガイモから複数の芽が出てきた時に、優良なものを選抜して残し、あとは抜きとってしまう作業のことです。芽かきをすると、イモの太りがとても良くなります。さらにジャガイモの収穫量と品質も良くなります。

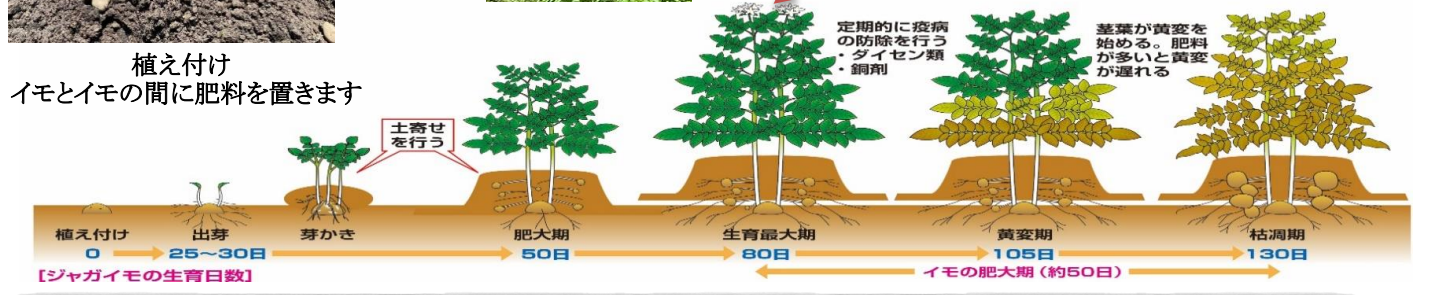
そして土寄せ。土寄せとは、土を株元に寄せる作業のことです。ジャガイモは種イモの上に芽が伸びて、その少し上からストロン(ほふく枝)がでて、その先に新しいイモができます。従って、土寄せをしないとイモが 大きくならないばかりか、直射日光にあたって 緑色のイモになってしまいます。スーパーで買ってきたジャガイモを放っておいたら、表面が緑色になってしまったという経験がある人もいるでしょう。これは緑化と呼ばれる現象で、イモの表面に光が当たることによって起こります。ただ表面が緑色になるだけなら、見た目が悪くなるだけなので問題ないのですが、ジャガイモの場合は、緑色の部分にソラニンという有毒成分が増え危険です。そういう意味でも重要な作業です。さてさて、今年のジャガイモの出来はいかに？



植え付け
イモとイモの間に肥料を置きます



しゃがんで草取りは大変なので
長柄の草刈を買いました。
とても便利！



・住宅に関する、質問・ご相談・お問合せは電話・FAX・メール・郵便でいつでも受け付けております。

展示場 E-mail : tenjiyo@marukisaito.com TEL : 017-729-8832

丸喜齋藤組 HP



instagram

ちょっと人に話したくなる

扇子の豆知識

今年の夏も暑そうな予感がしますね。昨今は、ハンディタイプや首掛け式の扇風機をはじめ、さまざまな暑さ対策グッズが出回っていますが、バッグからサッと扇子を出して扇いでいる人を見ると、漂う和の雰囲気は素敵だなと思いませんか。

扇子の起源は日本。平安時代初期。数枚の木簡(墨書のある木片)を持ち歩くために綴じて使ったのが扇子の始まりだそうです。では、ヨーロッパの貴婦人が、羽付の扇を持っている肖像画等があるのは？ あれは鎌倉時代に、日本の扇子は中国を経由しヨーロッパへと渡り、そこで独自の発展を遂げ、羽やレースを貼った洋扇が誕生したのだそうです。

扇子は涼を取るのはもちろんですが、将棋の対局中に棋士が持っていたり、その形から「末広がり」として縁起のいいものとされ、冠婚葬祭や七五三など、人生の節目となる行事には必ず身に着けるものでもあります。

特に茶道では扇子は欠かせないもの。人や道具の間に置き、結界をつくることで相手を敬うという意味を持っています。挨拶をするときや茶室に入るとき、道具を拝見するときなどに、自分のひざの前に扇子を置いてから、挨拶や拝見する所作は、大変美しいものです。

その扇子、男女別の扇ぎ方があるのをご存じですか？ 男性は要の部分（握り）を握り、親指を相手側に向けて扇ぎ、女性は手の甲を相手側に向け、親指と四本の指で骨を挟んで扇ぐのだそうです。マナーと言う程ではありませんが、知識として覚えておきたい所ですね。



男性の扇ぎ方



女性の扇ぎ方